

**製品名: エクスポーター 2 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe84129**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ICC,FC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.71mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ICC 1:50-1:200,FC 1:20-1:100
分子量	Calculated MW: 110 kDa ; Observed MW: 98 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	Exportin 2
別名	CSE1L; CAS; CSE1; Exp2; Importin-alpha re-exporter; Exportin-2; XPO2;;Exportin 2
遺伝子 ID	
SwissProt ID	P55060
免疫原	ヒトエクスポートイン 2 由来の合成ペプチド

**背景**

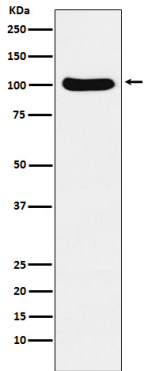
インポートイン α の輸出受容体。核質へ輸送基質（カーゴ）が放出された後、インポートイン α を核から細胞質へ再輸出する。核内で

は、インポーチン  $\alpha$  と活性型 GTP 結合型 GTPase Ran に協調的に結合し、輸送体として機能する。

## 研究分野

-

## 画像データ



Ramos 細胞溶解物における細胞アポトーシス感受性発現のウェスタン ブロット分析。

すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。

